

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 : 4－2 公共（老丁目）污水管渠築造工事
- 2 工事場所 : 上尾市老丁目西地内外
- 3 工 種 : 土木一式工事
 (建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

| | 変 更 前 | 変 更 後 |
|--------------------|---|---|
| 工 期 | 令和 4 年 8 月 1 7 日から 令和 4 年 1 1 月 3 0 日まで | 令和 4 年 8 月 1 7 日から 令和 4 年 1 2 月 1 6 日まで |
| 契 約 金 額 (税 込) | 2 0 , 9 0 4 , 4 0 0 円 | 2 0 , 7 7 6 , 8 0 0 円 |
| 工 事 概 要 | 工事延長 L=232.0m 污水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm） 226.0m 組立1号マンホール設置工 5箇所 組立楕円マンホール設置工 1箇所 組立塩ビマンホール設置工 3箇所 取付管工 24箇所 付帯工 1式 | 工事延長 L=227.8m 污水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm） 221.8m 組立1号マンホール設置工 4箇所 組立楕円マンホール設置工 2箇所 組立塩ビマンホール設置工 2箇所 取付管工 23箇所 付帯工 1式 (新規) TVカメラ調査工 23.7m |

5 変更理由

| |
|---|
| <p>本工事において、下記事由により数量の増減が生じるため、変更する。</p> <p>1. 契約締結後に実施した試掘結果より、路線41において、ガス管が当初想定していた深さより深い位置に埋設されており、汚水管理設深さを浅くできることが判明したため、変更する。また、No. 161-1, No. 51-1 人孔において、水道管及びガス管が近接しており、十分な離隔が確保できないことが判明したため、人孔位置および種類を変更する。No. 51-2 人孔においては、人孔設置スペースが確保できないことから、人孔を廃止して曲管とする。さらに、No. 40-1 人孔において、既設ボックスカルバートとガス管が支障となることが判明したため、人孔の種類を変更する。 污水管布設工：-4.2m 組立 1 号マンホール設置工：-1箇所 組立楕円マンホール設置工：+1箇所 組立塩ビマンホール設置工：-1箇所 TVカメラ調査工：23.7m</p> <p>2. 路線51において、家屋の建替えを予定している地権者がおり、今回、取付管の設置を見送ることとなったため、取付管数を変更する。 取付管工：-1箇所</p> <p>3. 契約締結後の現地調査及び試掘調査の結果、幅員約1.8mの狭隘道路に既設埋設管が当初想定位置と異なる位置に埋設されており、錯綜していたことから、線形検討に時間を要し、着手に遅れが生じたため、工期を延長する。 当初：令和4年8月17日～令和4年11月30日 変更：～令和4年12月16日</p> |
|---|